

フォーマットチェックリスト

日本語で論文を書く場合

1	原稿の長さ（引用文献、付録、注を含む） 論文—30 ページ以内 リサーチノート—10,000 字以内 書評—2,000~4,000 字
2	文字： MS 明朝 10.5 ポイント（論文タイトル以外）。 句読点： 「。」（句点）と「、」（読点）を使用。
3	1 ページ 39 字×26 行。上下左右 2.5cm 空ける。
4	ページ番号を各ページ右上に入れる。
5	論文タイトル： 日本語 MS ゴシック 12 ポイント、その下に英訳を Times New Roman 12 point で記載。
6	本文に「Abstract」と「キーワード」とが入っていること。
7	Abstract: : 英語 200 語以内。インデントなしで開始。
8	キーワードは Abstract の次を書く。キーワードという見出し語のみ太字。項目全体をセンタリング。日本語で 5 語まで。
9	Headings : 太字、見出し番号はつけない。 第一レベルはセンタリング 第二レベルは左寄せ 第三レベルは全角 1 文字空白、見出し後に全角 1 文字空白 (APA 6 版 62 ページ参照)
10	図表はセンタリングする。
11	図： 例（図番号は全角、その後ピリオドなし） 図 1 3 クラスの英語力の比較
12	表： 例（表番号は全角） 表 1 経営学専攻の 2 クラスのテスト得点の比較
13	注は、必要な場合、引用文献の前に入れる。
14	引用文献は、各文献の 2 行目から英語に合わせて半角 5 文字インデントする。
15	謝辞は、応募時点では入れない。
16	ブラインド・レビューのために、原稿にある全ての投稿者名（共著者名を含む）をアスタリスク（**）で置き換える。引用文献においては、投稿者名（共著者名を含む）とその出版情報をすべてアスタリスクで置き換える。